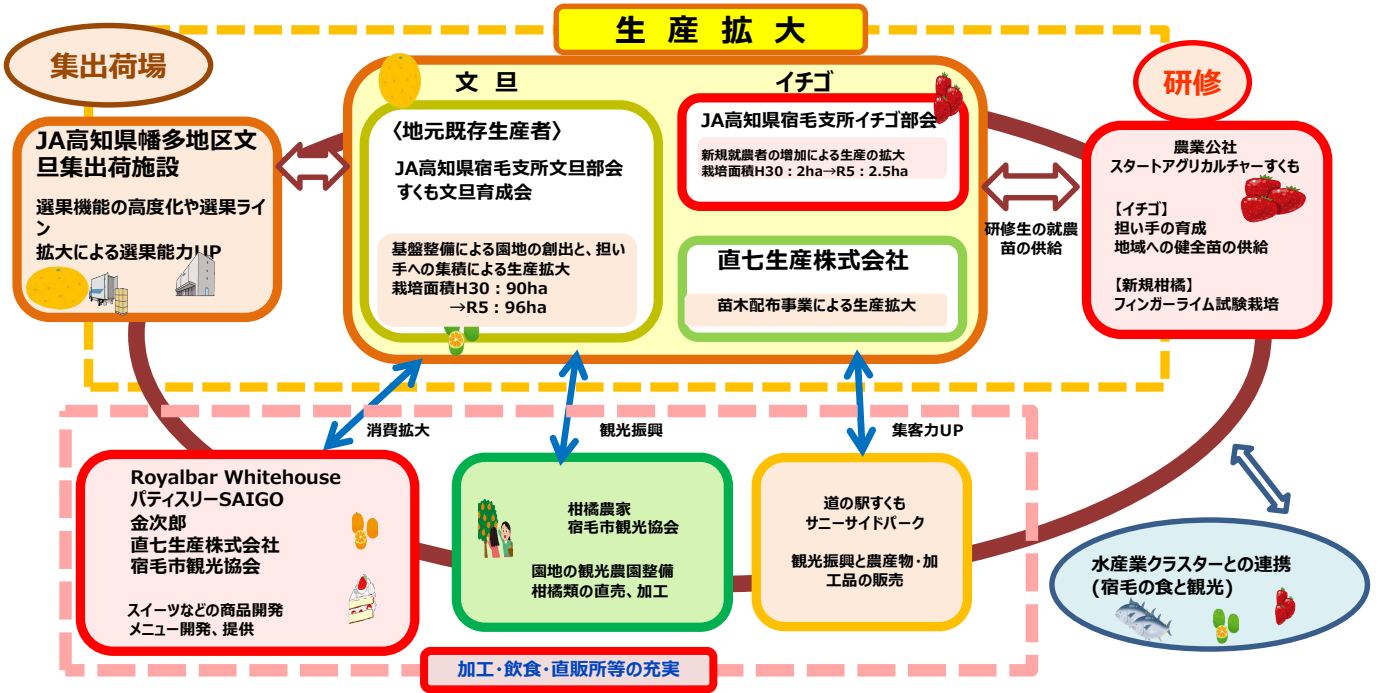


宿毛市イチゴ・柑橘成長プロジェクト

プロジェクト開始 (H31. 4月)

・宿毛市の主要農産物である文旦等の「柑橘類」と「イチゴ」の生産拡大を核に、加工・観光などと連携を強化することで、産業のクラスター化を図り、地域活性化に繋げる。



これまでの取り組みとその成果

課題と今後の方向性

一次産業

【研修】

- ・H28年度の複合経営拠点推進セミナーに宿毛市参加
⇒農業公社での研修事業実施等の原案作成
- ・H29年度のクラスタープラン作成セミナーに参加
⇒クラスタープラン原案作成
- ・H30年度に事業戦略サポートセンターと協議
⇒公社の定款、経営計画、事業計画、雇用・労働条件の検討・策定
- ・H31年4月1日スタートアグリカルチャーすくも設立
⇒職員2名雇用、農の雇用事業で研修生2名確保
- ・イチゴ用研修ハウスを19.2a整備予定
⇒9月末完成予定、定植は10月予定
- ・R元年9月フィンガーライムの試験栽培用に定植予定
⇒ハウス建設中、100本定植、栽培管理のため1名雇用(農の雇用事業)

【課題】

- ・公社研修生の安定的な確保
- ・公社のイチゴ育苗および栽培技術の向上
- ・産地のイチゴ難防除病害虫の防除対策
- ・文旦後継者の栽培および経営管理技術の向上
- ・文旦の規模拡大

【今後の方向性】

- ・産地提案書を活用した公社研修生募集活動の強化(随時)(市)
- ・公社のイチゴ栽培技術指導(随時)(農振セ、アドバイザー)
- ・イチゴ育苗時の炭そ病防除指導の徹底、ハダニ対策での炭酸ガスくん蒸の検討(随時)(JA、農振セ)
- ・文旦後継者への栽培技術および経営管理講習会の開催(随時)(JA、農振セ)
- ・基盤整備事業による園地整備の推進(市、農振セ)

二次・三次産業

【連携体制の確立】

- ・関係機関・団体との協議
⇒プロジェクトに関する合意形成
- ・加工・飲食・直販所等関係事業者との協議
⇒クラスター推進体制の確立
- ・クラスタープラン策定(H31.4.11)及び関係機関・団体との協議
⇒目標設定及び推進計画の策定協議

【プロジェクトチーム会】

- ・食農連携コーディネーターを交えたプロジェクトチーム会の開催(R元.7.16)
- 関係機関・団体(17名)及び事業者(10名)参加
⇒地域の実情と課題認識、事業者間連携強化と意欲の喚起

【課題】

- ・具体的な数値目標及び戦略・戦術の確立が必要
- ・地産外商を目指した、新たな加工品開発等に取り組む事業者等の確保、育成が必要

【今後の方向性】

- ・事業者等が参加するプロジェクトチーム会の開催による戦略的な推進方策の検討
- ・専門家等の活用による生産・加工・観光の連携強化
- ・加工・飲食・直販所等による新商品開発等の充実・強化
＜県：産業振興アドバイザー制度等の活用支援＞